

関西でのカーボン・オフセットの 普及に向けて

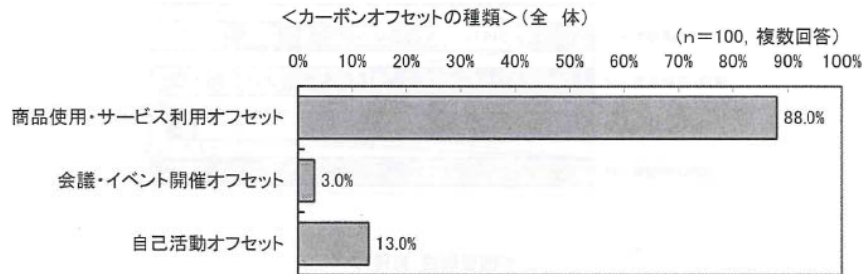


2010年8月17日
大阪CDMネットワーク
カーボンオフセット事業化研究会リーダー
(株式会社日本スマートエナジー)
代表取締役 吉田 麻友美

内容

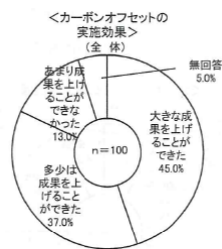
1. カーボンオフセットの現状
2. 関西地域でのカーボンオフセットの活性化のために
3. OCONOMIの活動
4. OCONOMIの今後の取組

1. カーボンオフセットの現状



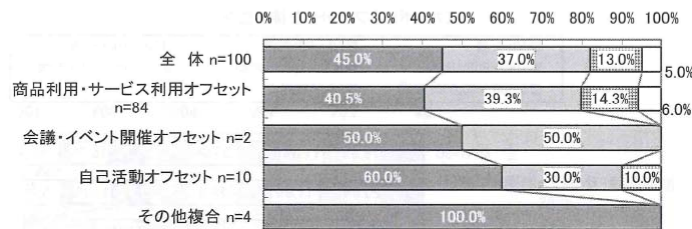
注. 調査期間:2009年10月~11月、調査対象:カーボンオフセットを実施している小売業、製造業、運輸業建設・不動産業、サービス業、金融・保険業より無作為抽出の100社、調査方法:電話形式、集計対象100社、複数回答

出典: (株)矢野経済研究所
「2010年版急成長する温室効果ガス排出量取引ビジネスの実態と展望
<調査結果サマリー>」



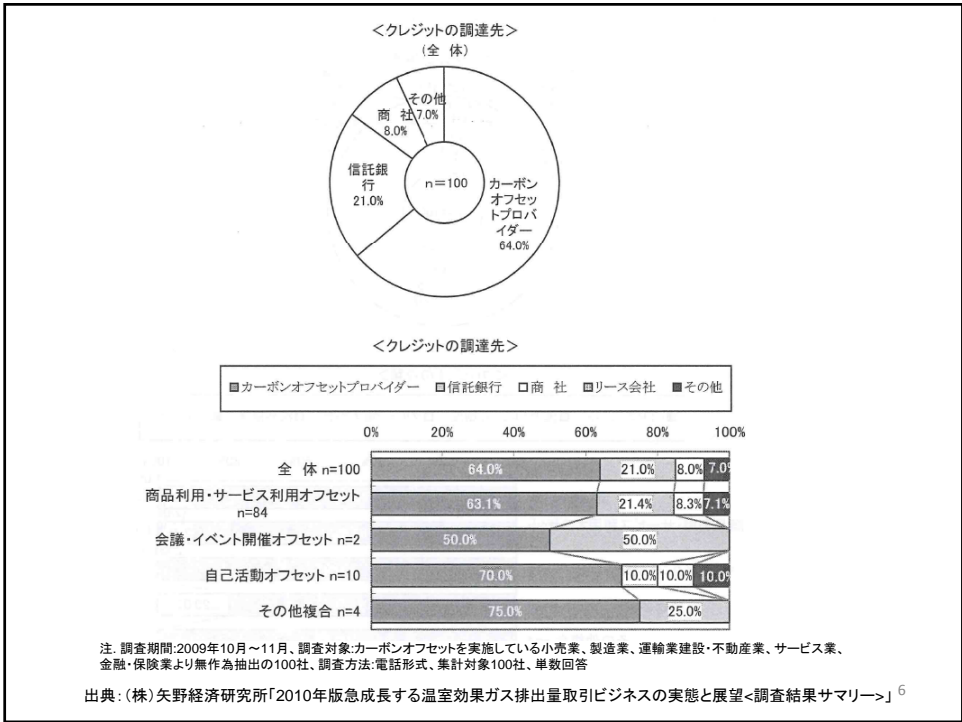
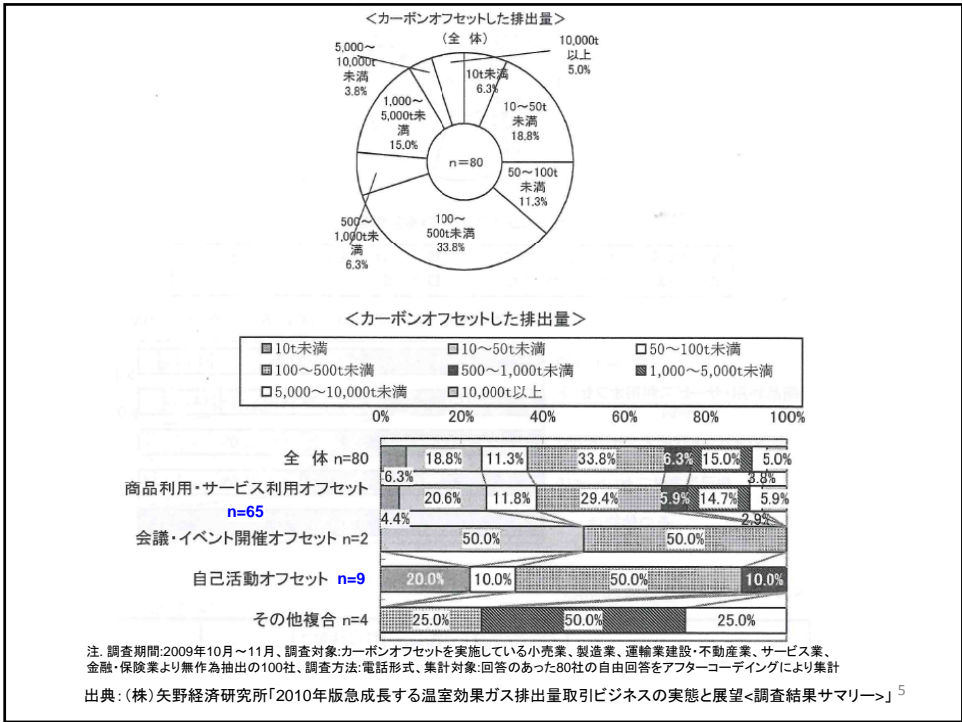
<カーボンオフセットの実施効果>

大きな成果を上げることができた 多少は成果を上げることができた
 あまり成果を上げることができなかった 無回答



注. 調査期間:2009年10月~11月、調査対象:カーボンオフセットを実施している小売業、製造業、運輸業建設・不動産業、サービス業、金融・保険業より無作為抽出の100社、調査方法:電話形式、集計対象100社、単数回答

出典: (株)矢野経済研究所「2010年版急成長する温室効果ガス排出量取引ビジネスの実態と展望<調査結果サマリー>」



2. 関西地域でのカーボンオフセットの活性化のために

- 情報提供
CER、J-VER、国内クレジット、グリーン電力証書、植林、国内排出量取引……
- 実績づくり
見て、触れて、参加して取組める、身近なところでの事例
- 簡単に気軽に取組める基盤づくり
オフセット範囲の設定、CO₂の算定、排出権の入手、その他手続き

7

O-CDMで実践してみました！

パンフレット「カーボンオフセットの手引き」の作成にかかるCO₂排出量のカーボンオフセット

「産業連関表による環境負荷原単位データブック(3EID)」を用いて、経費当たりのCO₂排出量の原単位を求め、それに実際にパンフレット印刷・作成にかかった費用(金額)を乗じて、作成にかかったCO₂排出量を算出しました。

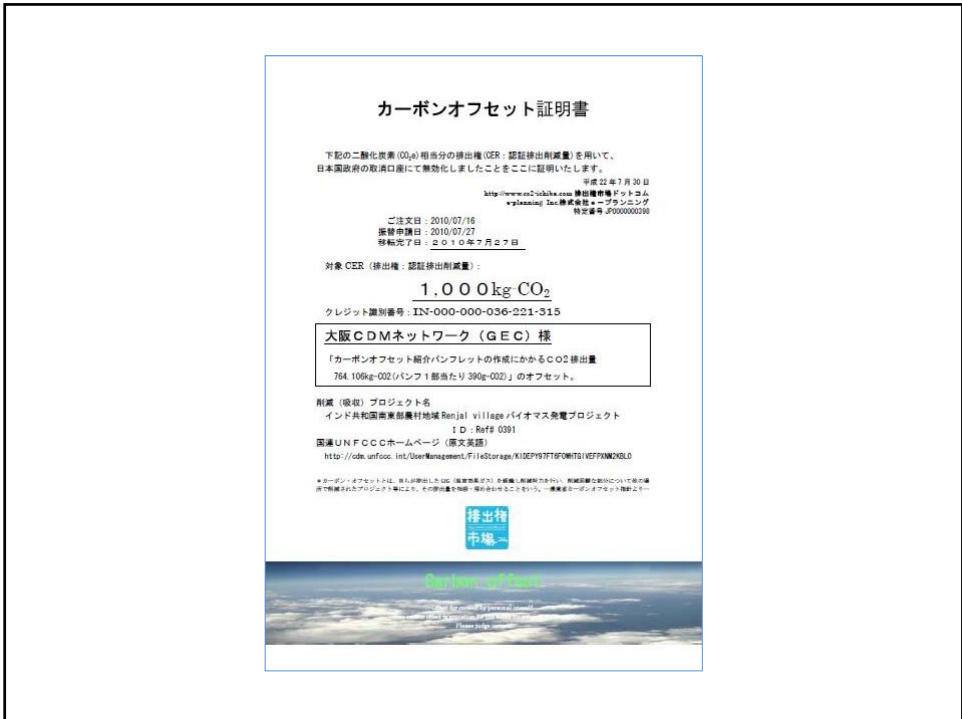
算出結果：費用100万円当たりのCO₂排出量が2.599t-CO₂、

→ 原単位：2.599g-CO₂/円

→ CO₂排出量(算定結果)：764.106kg-CO₂

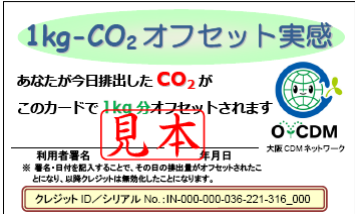
オフセットは、クレジット調達最低単位の1t-CO₂(CDMプロジェクト(Ref. #0391)からのCER)を調達し、無効化(取消口座に移転(2010年7月27日))しました。





**セミナー参加の方々にも実感の機会を提供します！
1kg-CO2クレジット付オフセットカードの無償配布**

目的: セミナー参加者に、オフセットに関する情報を伝えるだけでなく、実際に炭素クレジットを手にして、カーボンオフセットを実感・体験してもらおう。
→ カーボンオフセットが難しいものではない、誰にでも出来るものであることを認識してもらいたい、というO-CDMの願い！



方法: CDMプロジェクト(Ref. #0391)からのクレジット(CER)1t分を調達し、無効化(取消口座に移転(2010年7月27日))。一人1kgオフセットを1,000人分賄えることになっている。



OCONOMIのカーボン・オフセット支援実績

- ◆ **ニューアース2008のブース運営にかかるCO2排出量のオフセットを実施。**
OCONOMIに参加している(株)日本スマートエナジーが支援し、国連登録済みCDMプロジェクト(ブラジルの製鉄所溶鉱炉ガス等を利用した発電プロジェクト)から発行されたクレジット(CER)を用い、カーボンオフセットを代行。
クレジットは日本政府の京都議定書-6%削減の達成に貢献するために、政府の管理口座に移転し償却し、カーボンオフセットを完了しました。



3.OCONOMIの活動

OCONOMIの目的:

関西圏を中心とした、カーボンオフセットの普及と温暖化対策の推進

この目的を達成するために、O-CDM会員団体の有する分野横断的な専門性を活かし、以下の活動を通じて、関西圏を中心とした産業(排出権関連ビジネス)の活性化及び地球温暖化防止に対する企業や市民の啓発を図る。

1. カーボンオフセットの普及・促進に有用な情報の発信。
2. 排出量取引の国内統合市場をはじめ、環境省のオフセット・クレジット(J-VER)制度、経済産業省の国内クレジット制度、自治体等が設定する地球温暖化防止関連のその他の制度に加え、京都メカニズム(CDM・JI)やグローバルVERの活用に関する有用な情報の発信。
3. 上記2.の制度の活用を含む、カーボンオフセット実施支援サービスを提供できる O-CDM会員団体の紹介等。

OCONOMIの運営体制

(環境省、経産省、自治体等各種制度をカバー)



4. OCONOMIの今後の取組

1. 関西での1件でも多くのカーボンオフセット実績作りのお手伝い

例：主催セミナー等で、来場者がカーボンオフセット体験できる機会を提供

2. 簡単・気軽に取組めるカーボンオフセットのメニューの企画・提供

例：イベント会場向け簡易カーボンオフセット実施メニューの企画・提供(イベントで使用するm²・時間あたりのCO₂排出量の設定など)

3. 情報発信

15



The screenshot displays the website for the Osaka CDM Network (大阪CDMネットワーク). The page features a green header with the organization's logo and name. Below the header is a navigation menu with links for Home, About Us, CDM Projects, and Contact Us. The main content area is divided into several sections: a mission statement (理念) explaining the network's goal to promote CDM projects, a list of specific activities (具体的な活動) such as providing information and organizing events, and a news section (お知らせ) with recent updates. The footer contains contact information and copyright details.

16



17

お問い合わせ、ご相談は

大阪カーボンオフセット・コンシェルジュ

(通称: OCONOMI)

ホームページ: <http://www.o-cdm.net/>

大阪CDMネットワーク 事務局

公益財団法人地球環境センター(GEC)内

Eメール: o-cdm@gec.jp

電話: 06-6915-4122

FAX: 06-6915-0181

18